

ニュース

動画

特集・連載

マイページ

記事検索

機械 ロボット ICT エレクトロニクス 自動車・輸送機 化学・金属・繊維 環境・エネルギー 医療・健康・食品 建設・住宅・生活  
商社・流通・サービス 政治・経済 金融・商況 地域経済 中小・ベンチャー 科学技術・大学 人物 オピニオン トピックス 新製品 特集・広告  
企業リリース 人事・機構改革 マイニュース マイクリップ **第14回企業力ランキング**

トップ ロボットニュース 記事詳細

[ ロボット ]

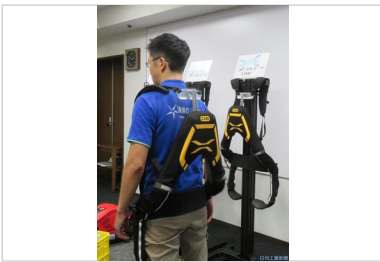
イノフィス

「マッスルスーツ」

「アグロ・イノベーション2018」

## イノフィス、腰補助スーツを農業向け拡販 展示会でアピール

(2018/11/23 05:00)



リュックのように背中に装着する

イノフィス（東京都新宿区、古川尚史社長、03・5225・1083）は農業向けに、腰補助用のパワーアシストスーツ「マッスルスーツ」を拡販する。これまでは介護施設のヘルパー向けが主だったが、農村の高齢化進行により重量物運搬が困難なケースが増えており、ビジネスチャンスと判断した。日本能率協会の「アグロ・イノベーション2018」に出展したほか、28日から札幌市内で開く北海道の展示会にも出るなど地方の農業展示会に積極出展し、認知度を増やす。

マッスルスーツは空気圧を利用したチューブ型の人工筋肉で、重い荷物を持ち上げる際の腰負担を軽減する。9月に発売した新機種は価格を49万8000円と、50万円以下に抑えた。

農家では農作物の収穫・運搬などの重労働で腰を痛めるケースが多い。介護現場でマッスルスーツの利用が増えたことで、農家でも知名度が高まっているという。そこで、展示会の場を利用して体験機会を増やし、販売台数増につなげる。

農作物ごとに身体の負担となる部分などが違うため、作物ごとの専用型の開発も検討する。

(2018/11/23 05:00)

